

案

中岡崎駅・岡崎公園前駅周辺地区 バリアフリー基本構想

特定事業計画

令和 8 年 ● 月

岡 崎 市

目 次

1	中岡崎駅・岡崎公園前駅周辺地区バリアフリー基本構想の策定について.....	1
2	重点整備地区の位置及び区域、生活関連施設及び生活関連経路について.....	1
(1)	位置図	1
(2)	重点整備地区の範囲	2
(3)	生活関連施設の一覧	2
(4)	生活関連経路の一覧	2
3	特定事業に関する事項	3
(1)	事業設定について	3
(2)	特定事業及びその他の事業の内容	5
4	特定事業計画について	8
(1)	公共交通特定事業計画	8
(2)	建築物特定事業計画	9
(3)	道路特定事業計画	10
(4)	その他特定事業計画	11
(5)	教育啓発特定事業計画	13

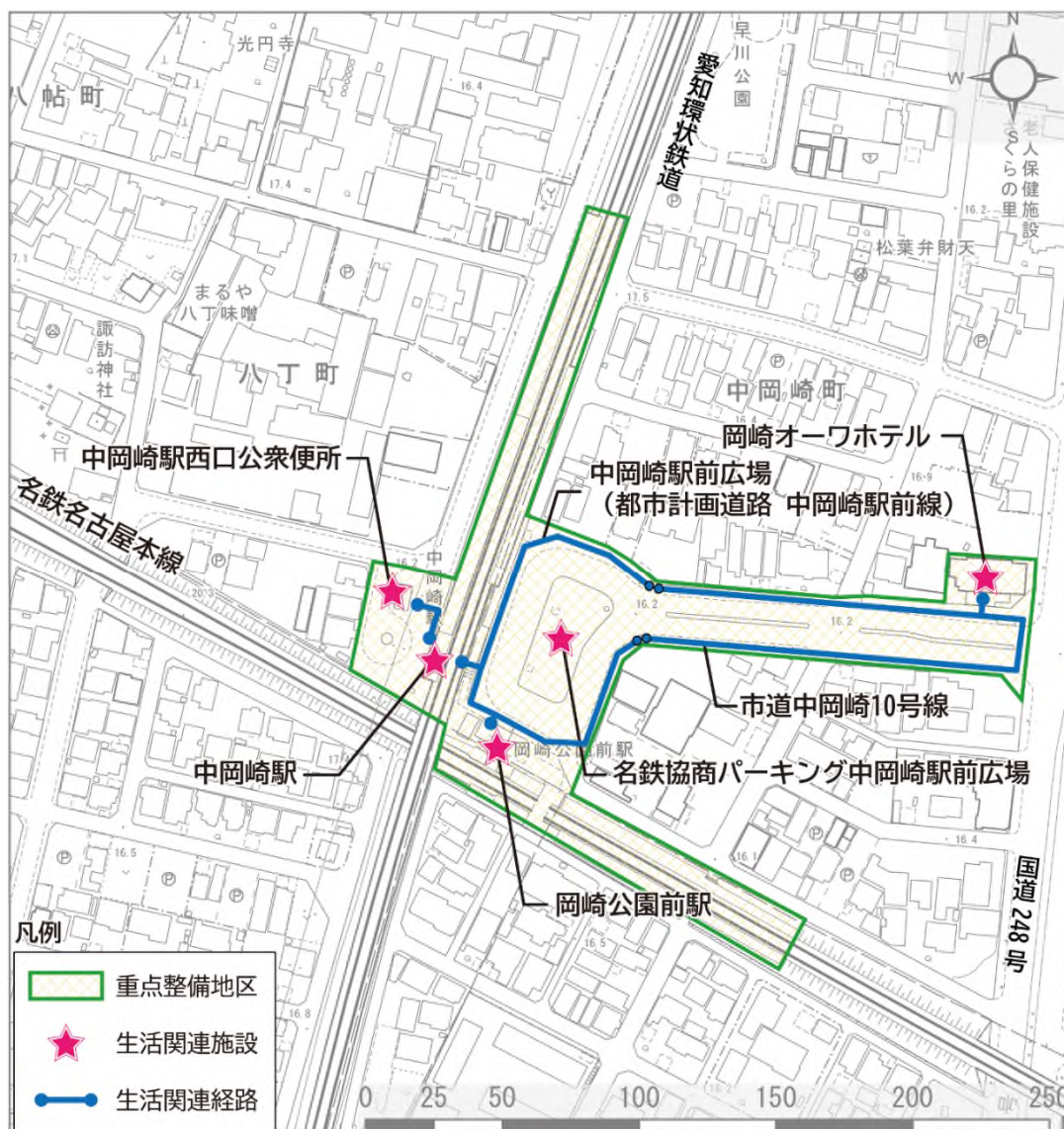
1 中岡崎駅・岡崎公園前駅周辺地区バリアフリー基本構想の策定について

岡崎市では、「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」（バリアフリー法）に示された基本方針に基づき、中岡崎駅・岡崎公園前駅周辺地区を対象に、駅やその周辺道路などを誰もが円滑に移動し、利用できるよう、重点的かつ一体的に整備するために、令和7年3月に「中岡崎駅・岡崎公園前駅周辺地区バリアフリー基本構想」を策定しました。

2 重点整備地区の位置及び区域、生活関連施設及び生活関連経路について

（1）位置図

中岡崎駅・岡崎公園前駅周辺の重点整備地区の位置及び区域、生活関連施設及び生活関連経路は次の図のとおりです。



図：重点整備地区の位置及び区域、生活関連施設及び生活関連経路

(2) 重点整備地区の範囲

中岡崎駅及び岡崎公園前駅周辺においては、中岡崎駅における上下移動のバリアフリー化が喫緊の課題です。また、一般国道 248 号については、国が指定した特定道路としてバリアフリー化は完了しています。この一般国道 248 号と中岡崎駅、岡崎公園前駅及び中岡崎駅前広場を結ぶ「市道中岡崎 10 号線」のバリアフリー化が重要と考えられます。

このため、中岡崎駅、中岡崎駅西口、中岡崎駅前広場、市道中岡崎 10 号線の整備を最優先事項として、重点整備地区を「中岡崎駅、中岡崎駅西口、中岡崎駅前広場、市道中岡崎 10 号線、岡崎公園前駅」の範囲（以下「中岡崎駅・岡崎公園前駅周辺地区」という。）に定め、重点的かつ一体的なバリアフリー化を推進します。

また、将来的には、岡崎城公園等への動線を考慮した観光視点でのバリアフリー化について検討します。

(3) 生活関連施設の一覧

区分	対象施設	事業者
旅客施設	中岡崎駅	愛知環状鉄道(株)
	岡崎公園前駅	名古屋鉄道(株)
路外駐車場	名鉄協商パーキング中岡崎駅前広場	岡崎市
建築物	中岡崎駅西口公衆便所	岡崎市
	岡崎オーフホテル	(株)オーフ

(4) 生活関連経路の一覧

路線名	延長	設置管理者
中岡崎駅前広場（都市計画道路 中岡崎駅前線）	約 250m	岡崎市
市道中岡崎 10 号線	約 140m	岡崎市

3 特定事業に関する事項

(1) 事業設定について

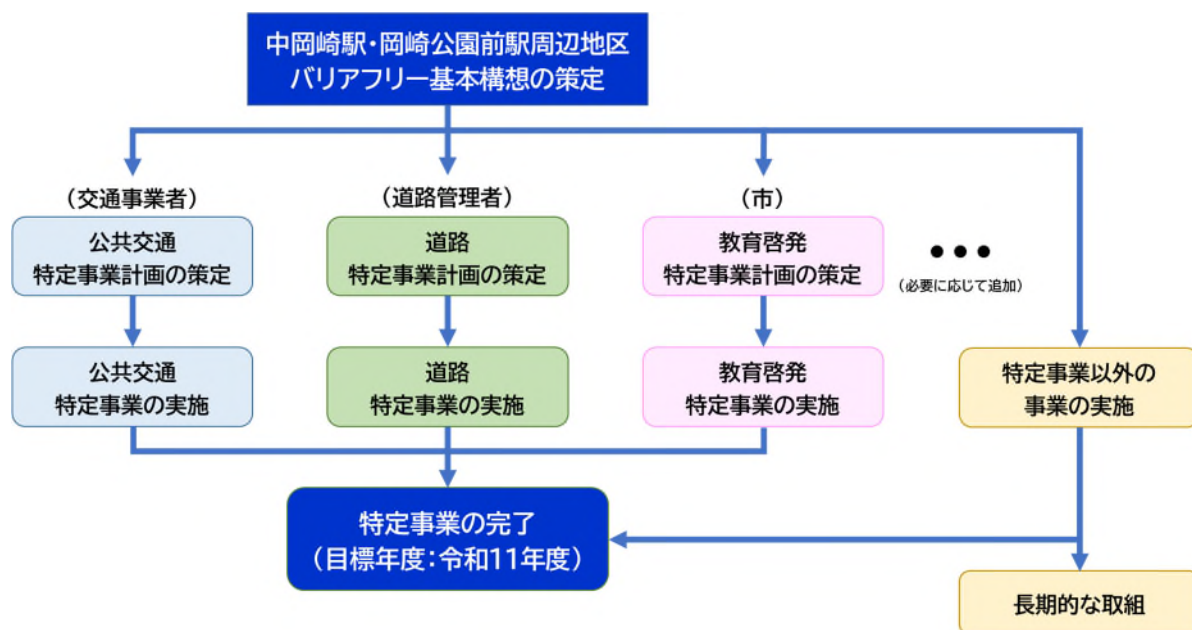
1) 重点整備地区における整備

重点整備地区内の生活関連施設及び生活関連経路において、それぞれの事業者が特定事業を実施することによって重点的かつ一体的なバリアフリー化を推進していきます。

なお、事業設定にあたっては、行政（市）と事業者との協議によって実施内容の調整を行います。

2) 事業の区分

バリアフリー基本構想に定める事業の区分として特定事業・その他の事業（バリアフリー法第25条第2項第3号）があります。このうち、特定事業を基本構想に定めた場合、その特定事業を実施すべき事業者には、特定事業計画の作成とこれに基づく事業実施が義務付けられます。



図：基本構想策定後の事業実施の流れ

本基本構想において、整備項目は以下のように区分します。

<整備項目の区分>

●（黒丸）	:	特定事業（ハード事業）
◆（黒ダイヤ）	:	特定事業（ソフト事業）
○（白丸）	:	その他のハード事業
◇（白ダイヤ）	:	その他のソフト事業

3) 整備時期の区分

整備時期は以下のとおり、基本構想の目標年次である令和 11 年度までを「短期」とし、令和 12 年度以降の事業完了を目標とするものは「長期」、継続的な取り組みが必要なソフト事業や維持管理事業等は「継続」として整理します。なお、目標時期に関わらず、具体的な事業計画を検討する中で、可能な限り早期の実現を図ります。

区 分	内 容
短 期	令和 7 年度から令和 11 年度までの事業完了を目標とするもの
長 期	令和 12 年度以降の事業完了を目標とするもの
継 続	令和 12 年度以降も継続して取り組む事業

また、主なバリアフリー法における特定事業の内容は次の表のとおりである。

種 類	内 容（要約）
公共交通特定事業 （第 2 条第 26 号）	・ 特定旅客施設において実施するバリアフリー設備（エレベーター、エスカレーター等の整備）、これに伴う特定旅客施設の構造の変更 ・ 特定車両（軌道車両、乗合バス、タクシー等）のバリアフリー化（低床化等）
道路特定事業 （第 2 条第 27 号）	・ 道路におけるバリアフリー化のための施設・工作物（歩道、道路用エレベーター、通行経路の案内標識等）の設置 ・ バリアフリー化のために必要な道路構造の改良（歩道の拡幅、路面構造の改善等）
路外駐車場特定事業 （第 2 条第 28 号）	・ 特定路外駐車場におけるバリアフリー化のために必要な施設（車いす使用者が円滑に利用できる駐車施設等）の整備
都市公園特定事業 （第 2 条第 29 号）	・ 都市公園におけるバリアフリー化のために必要な特定公園施設（園路、障がい者用トイレ、休憩所等）の整備
建築物特定事業 （第 2 条第 30 号）	・ 特別特定建築物におけるバリアフリー化のために必要な建築物特定施設の整備 ・ 全部又は一部が生活関連経路である特定建築物における生活関連経路のバリアフリー化のために必要な建築物特定施設の整備
交通安全特定事業 （第 2 条第 31 号）	・ バリアフリー化のために必要な信号機、道路標識又は道路標示の設置 ・ バリアフリー化のために必要な生活関連経路を構成する道路における違法駐車行為の防止（違法駐車取締り強化、違法駐車行為の防止についての広報活動及び啓発活動等）
教育啓発特定事業 （第 2 条第 32 号）	・ バリアフリー化の促進に関する児童、生徒又は学生の理解を深めるために学校と連携して行う教育活動の実施に関する事業 ・ バリアフリー化の促進に関する住民その他の関係者の理解の増進又は移動等円滑化の実施に関するこれらの者の協力の確保のために必要な啓発活動の実施に関する事業

(2) 特定事業及びその他の事業の内容

1) 公共交通

施設名称	中岡崎駅			
	事業の内容	事業時期	実施主体	備考
経路	●段差解消（エレベーター設置等）	短期	愛知環状鉄道㈱	※1
	●視覚障がい者誘導用ブロックの敷設	短期	〃	
ホーム	●ホームの改修	短期	〃	※2
トイレ	●バリアフリートイレの設置	短期	〃	※3
情報案内	●案内サインの設置	短期	〃	
全体	○移動円滑化された経路の維持管理	継続	〃	
その他	◇駅員に対するバリアフリー教育、研修の実施	継続	〃	

※1 エレベーターサイズや動線は、利用者ニーズや車いす等での乗り入れを踏まえた検討が必要です。

※2 階段周辺等のホーム狭窄部においては、利用者の落下防止に対する検討が必要です。

※3 利用者のニーズに応じた広さや設備の検討が必要です。

施設名称	岡崎公園前駅			
	事業の内容	事業時期	実施主体	備考
全体	○移動円滑化された経路の維持管理	継続	名古屋鉄道㈱	
その他	◇駅員に対するバリアフリー教育、研修の実施	継続	〃	

2) 路外駐車場

施設名称	名鉄協商パーキング中岡崎駅前広場			
	事業の内容	事業時期	実施主体	備考
経路	○車いす使用者用駐車施設から周辺施設へ至る円滑な経路の確保	短期	岡崎市	
車いす使用者用駐車場	○車いす使用者用駐車施設の表示	短期	〃	

3) 建築物

施設名称	中岡崎駅西口公衆便所			
	事業の内容	事業時期	実施主体	備考
敷地内通路	●設置予定のエレベーターまでの視覚障がい者誘導用ブロックの敷設	短期	岡崎市	

施設名称	岡崎オーフホテル			
	事業の内容	事業時期	実施主体	備考
敷地内通路	○出入口の視覚障がい者誘導用ブロックの敷設	長期	(株)オーフ	※4
その他	◇従業員に対するバリアフリー教育、研修の実施	継続	〃	

※4 前面道路に視覚障がい者誘導用ブロックの敷設された際、設置について検討が必要です。

4) 道路

施設名称	市道中岡崎10号線			
	事業の内容	事業時期	実施主体	備考
道路構造	●段差の解消	短期	岡崎市	
勾配	●勾配の解消	短期	〃	
舗装	●凸凹の解消	短期	〃	
視覚障がい者誘導用ブロック	●視覚障がい者誘導用ブロックの敷設	短期	〃	

5) その他（中岡崎駅前広場）

施設名称	都市計画道路 中岡崎駅前線 （中岡崎駅前広場及び西口）			
	事業の内容	事業時期	実施主体	備考
全体	●エレベーター設置に伴うバスやタクシー等の乗降場の配置、歩行空間確保の検討	短期	岡崎市	
通路	●段差解消（名鉄協商パーキング中岡崎駅前広場への経路）	短期	〃	
	●歩行者通行空間の確保（エレベーター設置予定付近）	短期	〃	
	●上屋の設置（中岡崎駅エレベーター設置予定付近から岡崎公園前駅間）	短期	〃	
	○横断歩道の設置検討	短期	岡崎市 愛知県公安委員会	
視覚障がい者誘導用ブロック	●視覚障がい者誘導用ブロックの敷設	短期	岡崎市	
情報案内	●案内サインの設置・検討	短期	〃	
バス停留所	●待合所の配置見直し・検討	短期	〃	
その他	○エレベーター設置に伴う駐輪場の収容台数減少への対応	短期	〃	
	◇放置自転車への対応	継続	〃	

6) 教育啓発

施設名称	全て			
	事業の内容	事業時期	実施主体	備考
教育・啓発活動	◆出前講座や講演会等の啓発活動	継続	岡崎市	
	◆市内の小中学校と連携したバリアフリーに関する出前講座			

4 特定事業計画について

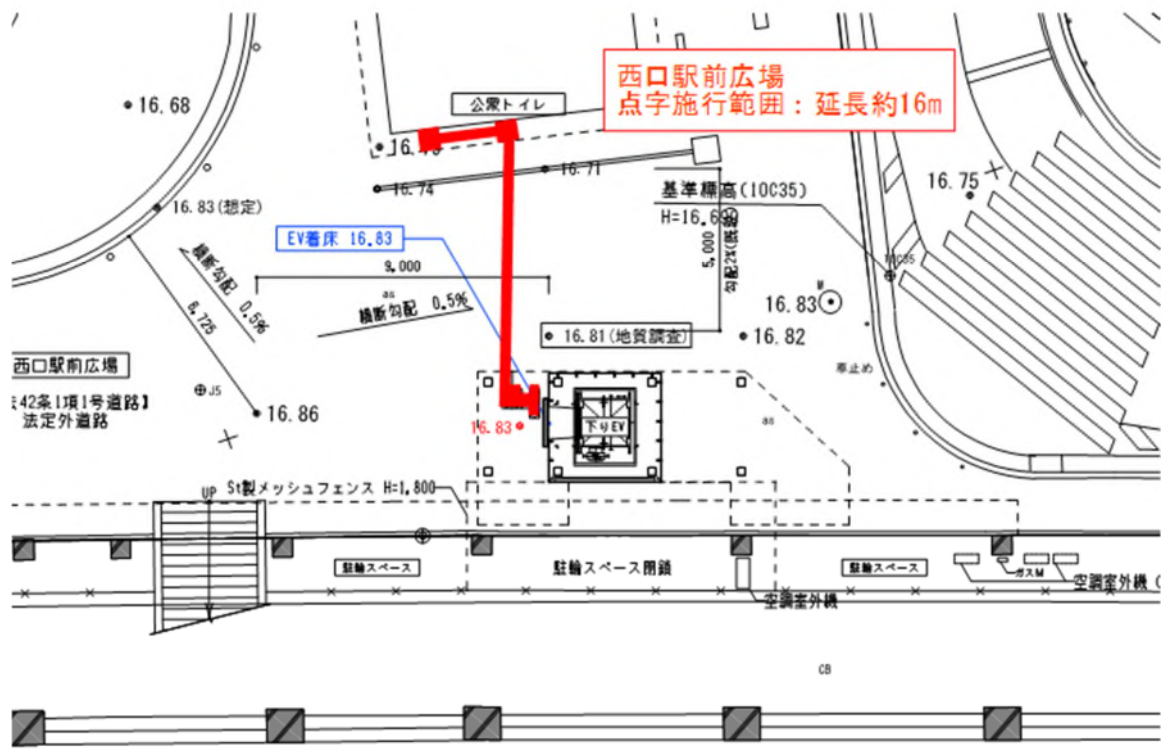
(1) 公共交通特定事業計画

施設名称	中岡崎駅				
事業主体	愛知環状鉄道株式会社				
事業概要	中岡崎駅のバリアフリー化を実施するために、エレベーターの設置（2基）・バリアフリースイートの設置のほか、関連する施設整備を行う。				
No.	特定事業の内容	事業量及び 事業内容	予定事業費 (千円)	実施予定期間	
				着手	完了
1	段差解消（エレベーター設置等）	エレベーター 2基	358,000	R 9	R10
2	視覚障がい者誘導用ブロックの敷設等の移動等円滑化経路構成	導線に合わせた誘導用ブロックの整備等	19,000	R 9	R10
3	ホームの改修	下りホームの一部かさ上げ	5,000	R 9	R10
4	バリアフリースイートの設置	1か所	14,000	R 9	R10
5	案内サインの設置	エレベーターに関する案内サインの整備	4,000	R 9	R10
事業計画図等					
					
東口外観パース			西口外観パース		

(2) 建築物特定事業計画

施設名称	中岡崎駅西口公衆便所				
事業主体	岡崎市				
事業概要	中岡崎駅西口公衆便所からエレベーターまで、視覚障がい者の誘導を円滑に行う。				
No.	特定事業の内容	事業量及び 事業内容	予定事業費 (千円)	実施予定期間	
				着手	完了
1	設置予定のエレベーターまでの視覚障がい者誘導用ブロックの敷設	視覚障がい者誘導用ブロック敷設 延長：約 16m	660	R10	R10
2					
3					
4					
5					

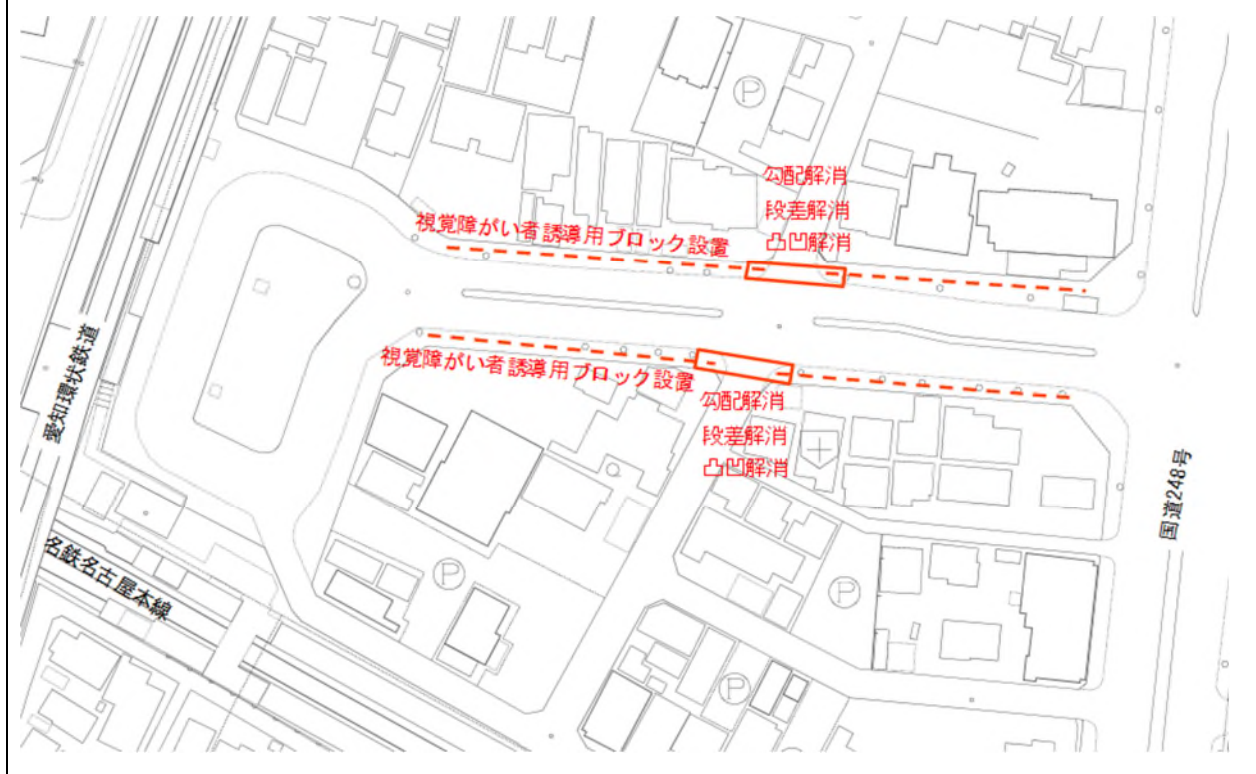
事業計画図等



(3) 道路特定事業計画

施設名称	市道中岡崎 10 号線				
事業主体	岡崎市				
事業概要	視覚障がい者や車いす使用者が円滑に通行できるように、視覚障がい者誘導用ブロックを設置及び整備を行う。				
No.	特定事業の内容	事業量及び 事業内容	予定事業費 (千円)	実施予定期間	
				着手	完了
1	段差の解消	段差解消 2箇所	2,000	R8	R10
2	勾配の解消	勾配解消 2箇所	2,000	R8	R10
3	凸凹の解消	凸凹解消 2箇所	2,000	R8	R10
4	視覚障がい者誘導用ブロックの敷設	視覚障がい者誘導用ブロック敷設 延長：約 300m	11,000	R8	R10
5					

事業計画図等



(4) その他特定事業計画

施設名称	都市計画道路 中岡崎駅前線（中岡崎駅前広場及び西口）				
事業主体	岡崎市				
事業概要	視覚障害者や車いす使用者が円滑に通行できるように、視覚障害者誘導用ブロックを設置及び整備を行う。				
No.	特定事業の内容	事業量及び 事業内容	予定事業費 (千円)	実施予定期間	
				着手	完了
1	エレベーター設置に伴うバスやタクシー等の乗降場の配置、歩行空間確保の検討	調整中			
2	段差解消（名鉄協商パーキング中岡崎駅前広場への経路）	調整中			
3	歩行者通行空間の確保（エレベーター設置予定付近）	広場整備 延長：約 40m	60,000	R10	R10
4	上屋の設置（中岡崎駅エレベーター設置予定付近から岡崎公園前駅間）	上屋設置 延長：約 50m	30,000	R10	R10
5	視覚障がい者誘導用ブロックの敷設	視覚障がい者誘導用ブロックの敷設 延長：約 200m	7,500	R10	R10
6	案内サインの設置・検討	調整中			
7	待合所の配置見直し・検討	調整中			

事業計画図等



(5) 教育啓発特定事業計画

施設名称	—				
事業主体	岡崎市				
事業概要	出前講座 市民の方で構成される団体が主催する会合や、市内の小中学校などに、市の職員が講師として出向き、市政への理解やまちづくりへの参加意識の向上、バリアフリーなど啓発活動を行う。また、必要に応じ関係事業者の協力を求めている。				
No.	特定事業の内容	事業量及び 事業内容	予定事業費 (千円)	実施予定期間	
				着手	完了
1	出前講座や講演会等の啓発活動	30分～1時間程度の講座 年間数回を予定	0	継続	
2	市内の小中学校と連携したバリアフリーに関する出前講座	担当教諭と講座内容を調整し対応 年間数回	0	継続	
3					
4					
5					

事業計画図等



中岡崎駅・岡崎公園前駅周辺地区 バリアフリー基本構想 特定事業計画

令和8（2026）年 ● 月

岡崎市 総合政策部 地域創生課

電 話 0564-23-6486